

韓国観光公社 東京支社 おかげさまで50周年



1969年の開設以来、約7,800万人※の日本のみなさまが韓国へ。
これからも韓国の魅力を発信していきます。 ※2019年9月現在

Cruise Korea

あなたが夢見る航海、韓国クルーズ

特別な旅を夢見るなら、韓国のクルーズへ。
多彩な魅力に満ちた韓国の寄港地での旅は、
映画のようなひとときへと誘います。
五千年の歴史を抱いた伝統と、世界を熱狂させた韓流、
四季の美しい風景の中で、映画の主人公になってみてください。

Imagine
your
Korea



韓国が誇る “5大寄港地”

チェジュ プサン インチョン ヨス ソクチョ
済州、釜山、仁川、麗水、東草

済州 自然に文化、心温まる宝島

漢拏山とオルム(側火山)、藍色の海と菜の花、トルハルバン(石像)など、済州は神秘的な自然風景、独特の文化と伝説を持った島だ。開国神話に宿る「済州元都心」や「龍頭岩」のほか、世界自然遺産、文化芸術散歩も楽しみたい。



フッテジ(黒豚)

脂身が少なく肉質が柔らかい。済州島ではフッテジ専門店「クンコギ(塊肉)」を食べるのが必須だ。



仁川 開港の歴史と文化が共存

ソウルに隣接し、交通の拠点として栄えてきた仁川。釜山に次ぐ第2の貿易港を持つ街には、今も近代開港の歴史が残る。仁川開港場やチャイナタウンなど近代建築物の探訪や、遊園地でにぎわう「月尾島」など多数の観光スポットがある。

コッケ(ワタリガニ)

醤油漬けされたコッケの甘みと塩加減が絶妙な「カンジャンケジャン」。米が進み「めし泥棒」の異名を持つ。



東草 北朝鮮の文化残る休養地

北東部の海沿いに位置する東草は、朝鮮戦争前までは北朝鮮の統治下にあった。戦争時に北朝鮮から避難した人が住み着いた「アバイ村」や湖水公園、東海の海鮮を味わえる水産市場はぜひ訪れたい。雪岳山を望みながらの温泉も格別だ。



釜山 美食豊富なマリンシティー

青い海と休養に良い海水浴場、新鮮な海の幸がいっぱいの釜山は、韓国第2の都市。伝統市場や路地裏グルメが楽しめる「釜山元都心」や海の香り漂う「チャガルチ市場」は訪れたい。弓なりに続く白砂が美しいビーチ「海雲台」も外せない。



釜山グルメ

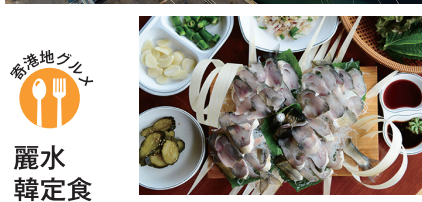
テジクッパ(豚クッパ)



「釜山と言えばテジクッパ」。豚骨を煮出したスープと豚の切り身、こはんの相性は抜群。女性の人気も高い。

全羅南道 麗水 海洋都市でレジャー満喫

2012年に国際博覧会が開催された麗水。海洋観光都市として栄える街で、海を渡るケーブルカーや海岸沿いのレールバイクなどレジャーや新鮮な海の幸を存分に楽しみたい。赤い橋が美しい「梧桐島」、李舜臣將軍の遺跡などは必見だ。

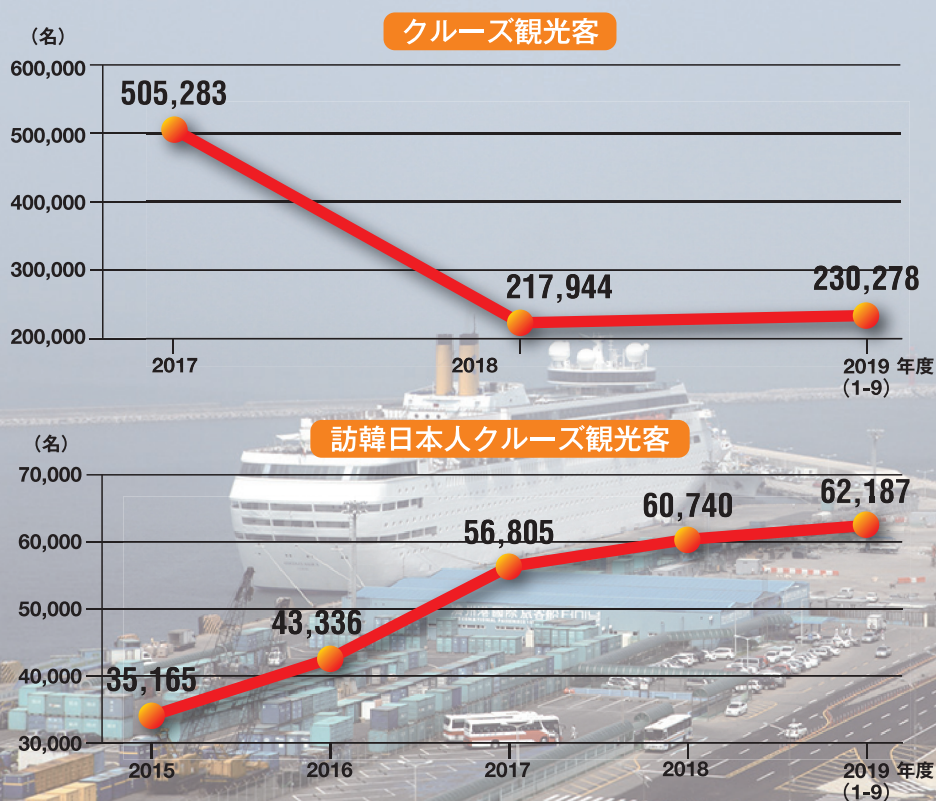


麗水 韓定食
きれいな南海岸産の約40種類の海鮮を豪快に使ったコース料理。刺し身や焼き物などがテーブルいっぱいに並び。



全羅道 麗水 韓定食
ソンイ(松茸)料理
松茸鍋は人気メニュー。広い土鍋の上にのせられた松茸から、濃い香りを鼻と口いっぱいで感じられる。

訪韓クルーズ観光マーケット動向



2019 韓国クルーズセミナー in 東京

訪韓日本人クルーズ客拡大へ寄港地の紹介セミナー初開催

韓国観光公社(KTO)は9月18日、韓国のクルーズ船寄港地やクルーズを通じた観光活性化策を紹介する「2019 韓国クルーズ観光セミナー in 東京」を東京都内で開催した。クルーズに関する勉強会は初開催。旅行会社や船会社、観光関係者ら約50人が出席した。済州、釜山、仁川、麗水、東草の5大寄港地の魅力や、マーケティング支援内容、今後の推進事項などを紹介した。冒頭、KTOの鄭辰洙東京支社長は「昨年、海外からのクルーズ客の中で、日本人は最も多かった。寄港地には観光や食など魅力はたくさんある」とあいさつした。また、寄港地の人気について、釜山(76%)、済州(11.6%)、仁川(8.1%)の順だと説明した。セミナーではKTO、釜山、全羅南道、済州のクルーズ関係者が寄港地の観光の魅力やマーケティング戦略を紹介した。



鄭辰洙東京支社長

5大寄港地の魅力を提案モデルコースや支援紹介

セミナーでは、KTOが、寄港地で巡るモデルコースを紹介。済州で万丈窟や東門市場など世界自然遺産や伝統市場を巡るコースや、仁川でDMZや月見島など開港場や伝統市場を巡るコースなどを提案した。釜山は、韓国最大の母港である強みをPR。日本の寄港地からのアクセスの良さや、二つのターミナルによる受け入れ能力の高さを強調した。全羅南道は、18年7月に開業した「アートランド」など、麗水のテーマ観光を売り込んだ。済州は、17年に開港し、22万トン級のクルーズ船2隻を係留できる西帰浦クルーズ港を紹介した。



クルーズセミナーの様子

2020年も大型クルーズ船企画が続々登場



コスタ・セレーナ

企画：JTBメディアリテリング
出発日：5月1日
「コスタ・セレーナで航く(横浜発着)GW 感動の済州島&佐世保クルーズ6日間」



プリンセス・クルーズ

企画：クラブツーリズム
出発日：9月18日
「ダイヤモンド・プリンセスチャーター横浜発着 美しき熊本・済州島ゆったり船旅満喫6日間」

韓国観光公社クルーズ誘致支援内容

旅行会社

- 寄港地観光案内通訳ガイド支援
- 伝統市場訪問、公演観覧支援(バウチャー、ガイドブックなど)
- 集客の広告支援(海外向け含む)
- FITガイドブック提供

クルーズ船社

- テーマクルーズ支援(韓服、韓国料理体験イベント、K-Beautyプログラム、公演支援など)
- 船内プログラム支援(観光案内所運営、韓国観光の魅力などの説明会を開催)
- 乗船客へ入港歓迎記念品の提供
- 入港、出港時の歓送迎セレモニー、イベント